

# 三郷支部社協だより～結 YUI～

リニューアル

第23号

令和7年7月発行  
三郷支部社会福祉協議会



## 「三郷支部社協」って…？

**目的**：三郷地域の社会福祉の向上と明るい住みよい地域づくりのために、地域の実態に合った福祉活動を行っています。

**構成**：三郷地域内全 14 地区の地区社協、民生児童委員協議会、三郷公民館、ボランティア協議会、シニアクラブ、身体障害者福祉協会、手をつなぐ育成会、子ども会育成会連絡協議会、三郷中 PTA、三郷小 PTA、三郷中、三郷小、赤十字奉仕団、(福)幸泉園、NPO 法人子育て支援ぱおぱお、NPO 法人アルウィズ、知識経験者



北小倉



七日市場

花植え事業

五月三十一日(土) 支部社協の実施協力団体が花苗等資材を各々で持ち帰り、花植え、設置、管理を行います。この事業は環境美化とともに、花植えや管理を通じて住民同士の交流を深めることを目的に実施しています。花植え作業や設置にご協力いただいた皆さんの皆様、ありがとうございます！

おかげ様で今年も三郷地域が花いっぱいになり、気持ち明るくなりますね。

各公民館や学校、企業等としても元気に咲いています



すみの郷

## 三郷支部社会福祉協議会 支部長 高嶋 俊明

今年は「安曇野市」が誕生して 20 年を迎える、節目の年となっております。この 20 年で私たちの暮らしはどんな変化をしてきたのでしょうか。

また、今年は昭和 100 年、昭和懐古が様々な場面で行われていますが、それを見て「あー昭和は良かったな」と過ぎた日を懐かしむのは、昭和ど真ん中生まれの私だけでしょうか？

そんな今社会では、少子高齢化・災害対策など多くの課題を抱えています。そして私たちの身近な地域でも、地域課題の解決のためにいろいろな取り組みがなされているところですが、そんな中で少し時を遡りますが、昨年の 10 月 5 日に開催されました「安曇野市社会福祉大会」に於いて、「災害・防災アイデアコンテスト」の表彰が行われ、小学校低学年・小学校高学年・中学生・高校生の 3 部門で各部門 2 名ずつ計 6 名の方が受賞されました。この 6 名の内三郷小学校、三郷中学校の児童、生徒が 4 名を占めることになりました。このような災害・防災に意識の高い子供たちがいる三郷地域、何か誇らしさを感じるところであります。

受賞された皆さんはそれぞれ素晴らしいアイデアを出されていましたが、その中の一つに「地域の人との交流を深める」というものがありました。これは災害時の助け合いばかりでなく、日常的な生活の中でも支え合う関係を続けていくために大事な提案だと思います。

私たち三郷支部社会福祉協議会の活動も、地域の皆様が顔の見える関係をつくる一助となれば幸いです。



この広報誌をはじめ支部社協の事業には、皆さまよりご協力いただいた社協会費が使われています。

# 社協について - about syakyo -

名称：社会福祉法人 安曇野市社会福祉協議会  
略して「社協」って呼んでください

## 社協って何してるの？



地域に暮らす全ての人の **ふ**たんの **く**らしの **し**あわせ  
を支えるのが社協の仕事です。



## 具体的には？



三郷地域には、介護が必要な方のためにデイサービスや訪問介護、障がい者のための居場所（地域活動支援センター）、また児童館では乳幼児親子対象のキッズパークや小学生の放課後児童クラブなどを行っていますし、地域包括支援センターは高齢者の何でも相談窓口として対応しています。地域福祉係では、地区からの相談対応やボランティア推進、学校での福祉教育などを行っています。赤ちゃんから高齢者まで様々な世代の方と関わりがあるんです。 

詳細（三郷地域内の社協の事業所紹介）はこちらどうぞ→



皆さまからご協力いただいた社協会費は地区に還元をしたい、  
地域福祉事業の財源として活用させていただいております。



次回は、福祉員について掲載予定です